

谷口流鶯 流鶯 小説家。生歿年不詳。本名政徳。別號流鶯散史、流

鶯散士、流鶯谷子、暇天、暇天居士、暇天逸史、暇天逸民、老鶯等。

著書『演劇史』(本名、明治二十年二月一日福地復一刊、博覽社・春

陽堂發賣)、學藝小説『翠紅奇縁』(同、明治二十年十一月金港堂)、萬

行國民之元氣』(暇天逸史名、纂譯補述、明治二十一年一月金泉堂書

法)、不平『演説勝ちざり』(暇天居士名、明治二十一年五月二十一日出

版、二十一日版權登録・金松堂)、商業小説『黄金護身紙』(内題『黄金草

紙』明治二十二年七月金樓堂)、受職『日本小歴史』(本名、明治二

十二年八月二日博文館「通俗教育全書」)、受職『萬國小歴史』(同、

明治二十二年十一月二十五日博文館「通俗教育全書」)、受職『萬國

小地誌』(同、明治二十四年一月二十一日博文館「通俗教育全書」)、

『オノノなみ・第一集』(流鶯散史「學術奇談 中京の鹿」、ドリーマン作・

穗堂仙史譯「西洋小説 華育之夢」収録、明治二十四年四月十六日金港堂本

店)、少年修『身書類生徒の寶』(本名、第一・明治二十四年六月二十一日、

第二・十月一日博文館)、初等『教育作文新書』(同、明治二十四年八月

十一日博文館「通俗教育全書」)、世『六韜二略』(同、明治二十六年

年六月二十四日旬刊、春陽堂發賣)、

『義勇奉公小軍人』(暇天逸史名、明治

二十八年一月二十一日求光閣)、大

村益次郎』(明治二十八年七月一月求

光閣「日本百傑美談」)、楠正成

卿』(明治二十八年七月一月、二十八日

求光閣)、佐倉京吾』(明治二十九年二月八日求光閣「日本百傑美



談』(、『水戸光圀公』(明治二十九年二月八日求光閣「日本百傑美
 談』)、 『高山彦九郎』(明治二十九年六月二十五日求光閣)、 『大
 隈板垣兩書文傳』(内題「大隈板垣傳」流鶯名、明治二十年一月一日
 文事堂「近世豪傑傳」)、 『帝國偉人談』(内題「勅語 帝國偉人談」
 本名、明治二十一年一月十日上海屋書店)、 『帝國富豪と身談』(内
 題「實業 帝國富豪と身談」同、明治二十一年一月十日上海屋書店)、 『日
 本風景地誌』(同、明治二十一年一月十日上海屋書店)、 『乙女の
 心』(同、明治二十四年一月五日松齋堂・小林嵩山房)、 『兄弟と朋
 友』(同、再版・明治二十四年二月一日松齋堂・小林嵩山房)、 『改
 訂日本風景地誌』(同、明治二十六年二月二十九日松齋堂書店)、 『帝
 國史賢傳』(同、明治二十六年四月五日山口屋書店)、 『ポツケツト
 (二字)経済講話』(明治四十一年八月二十五日求光閣書店)、 『少年忠と
 孝』(本名、明治四十五年一月十五日聚榮 大川書店)等。

